

著名な心理学者シモントンによれば、独創的科学家の創造性は幼年期・少年期に受けた芸術教育の豊かさとその水準に密接に関係するといえます。アートの柔軟な発想に地域の再生への知恵、エネルギーが融合することによって、今までにない地域の創造性が生まれる可能性があるかもしれません。かつての米どころ越後妻有の大地の芸術祭への取り組み、炭坑で栄えたまち美唄のアルテピアッツアの空間づくりは、産業の盛衰に揺れる地域の創造的再生にアートがどこまで関われるか、まちづくりの常識への挑戦でもあるようです。(SK)

地域に素晴らしい芸術があれば、それは住民の誇りになって、まちづくりに大きなエネルギーになるでしょう。でも取材を終えた今、アートにはもっと計り知れない可能性があるように思えてきました。同時に、アートが地域づくりに生かされるための課題も見えてきたように思います。パブリックアートやアートイベントだけでなく、アートという言葉をもっと幅広く捉え、モノづくりの楽しさやアート作品を守り育てることまで含めて、「地域とアート」を考えていくことが必要ではないでしょうか。(MS)

●『マルシェノルド』へご意見・ご感想をお寄せください。  
〒001-0011 札幌市北区北11条西2丁目セントラル札幌ビル  
(財)北海道開発協会 広報研修部

### 地域経済レポート

## 『マルシェノルド』係 まで

### ●表紙の切り絵作家

三苦 麻由子

東京都出身。武蔵野美術短大卒業後、広告代理店勤務などを経てフリーに。'94年札幌へ。みとまゆこのペンネームで、水彩、ペン、墨絵、切り絵など、さまざまなタッチでジャンルにこだわらず活躍中。本誌の表紙は、毎月テーマのイメージによるオリジナル作品を掲載。

●「マルシェ・marche」とはフランス語で市場のこと、同音の「マルシェ・marcher」には歩む、行進する、進歩するという意味もあります。北海道（ノルド＝nord＝北）が、多くの人々が集い、交流し、活気あふれる地域へ発展するようにとの願いを込めて名付けられた情報誌が「マルシェノルド」です。地域を考えるきっかけとなるように、毎月、地域経済特有のテーマを取り上げてまいります。

### ●理解を深めるために……

## Books

#### ※パブリックアート・フォーラム

『第6回全国パブリックアート・フォーラム札幌 フォーラムレポート』  
第6回全国パブリックアート・フォーラム札幌 実行委員会事務局  
(お問い合わせ: (株)セントラルプロモーション内 ☎011-271-7658)

#### ※芸術文化と地域

『芸術文化による新しい北のまちづくりをめざして』  
北の開発・New Seedsを考える研究会/(財)北海道開発協会、1997

『コミュニティアートマネジメント～いかに地域文化を創造するか』  
小林進著/中央法規、1998

『地域の力とアートエネルギー』  
橋本敏子/学陽書房、1997

『公共政策としての<アート>』  
地方自治ジャーナル208/公人の友社、1995

#### ※越後妻有アートトリエンナーレ2000

ガイドブック『大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2000』  
越後妻有大地の芸術祭実行委員会 2000

#### ※モエレ沼公園、イサム・ノグチ

『イサム・ノグチ～宿命の越境者』  
ドウス昌代/講談社、2000

## Home page

#### ※安田侃氏 <公式ホームページ>

<http://www.kan-yasuda.co.jp/>

#### ※越後妻有アートトリエンナーレ <公式ホームページ>

[http://www.artfront.co.jp/art\\_necklace/top.htm](http://www.artfront.co.jp/art_necklace/top.htm)

#### ※モエレ沼公園、イサム・ノグチ氏 <モエレ沼公園情報(札幌市ホームページ内)>

<http://www.city.sapporo.jp/kankyo/ryokuka/zouen/moere/top.htm>

開発こうほう増刊/地域経済レポート  
KAIHATSUKOHO Extra Number Regional Economic Report

マルシェノルド 第5号

発行:平成13年2月25日  
発行・編集:(財)北海道開発協会  
編集協力:釧路公立大学地域経済研究センター  
印刷所:(株)須田製版 不許複製  
<http://www.hkk.or.jp>